

教 育 課 程 等 の 概 要																	
(教育学部学校教育学科)																	
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手				
導 入 科 目	大 学 で の 基 礎	地域社会と大学教育	1前	2		○									兼1		
		知の技法	1後	2		○			1								
		基礎ゼミナールⅠ	1前	1			○		9	7	2						
		基礎ゼミナールⅡ	1後	1			○		9	7	2						
コ モ ン ベ イ シ ッ ク ス	外 国 語 科 目 群	総合英語Ⅰ	1前	1		○				1					兼2		
		総合英語Ⅱ	1後	1		○				1					兼2		
		総合英語Ⅲ	2前	1		○									兼1		
		総合英語Ⅳ	2後	1		○									兼1		
		英会話Ⅰ	1前	1		○									兼4		
		英会話Ⅱ	1後	1		○									兼4		
		英会話Ⅲ	2前	1		○									兼1		
		英会話Ⅳ	2後	1		○									兼1		
		TOEICⅠ	1前	1		○									兼4		
		TOEICⅡ	1後	1		○									兼4		
		TOEICⅢ	2前	1		○									兼1		
		TOEICⅣ	2後	1		○									兼1		
		情 報 リ テ ラ シ ー 科 目 群	ICTと情報倫理	情報処理Ⅰ (WORD)	1前	2		○									兼1
				情報処理Ⅱ (EXCEL初級)	1前	1			○								兼3
情報処理Ⅲ (EXCEL上級)	1後			1			○								兼3		
情報処理Ⅳ (パワーポイント)	2前			1			○								兼2		
情報処理Ⅴ (ホームページ)	2後			1			○								兼2		
情報処理Ⅵ (ホームページ)	3前			1			○								兼3		
ヒ ュ ー マ ン ベ イ シ ッ ク ス	人 間 と い の ち を 考 え る 科 目 群	こころと体の健康	1後	2		○									兼3		
		子どもの育ちと教育	1前	2		○									オムニバス		
		心理学概論	1前	2		○			1		1						
		哲学	2前	2		○									兼1		
		生命倫理	2後	2		○									兼1		
		対人関係の心理学	3前	2		○			1								
		生涯スポーツⅠ (集団的スポーツ)	1前	1				○			1				兼2		
		生涯スポーツⅡ (個人的スポーツ)	1後	1				○			1				兼2		
		スポーツとノーマライゼーション	2後	1				○		1							
		を現代の 解する 社会 科目 目	日本国憲法	1後	2		○									兼1	
新聞に見る社会の動き	2前	2		○										兼1			
日本地理	2後	2		○										兼1			
近代日本の歴史	3前	2		○										兼1			
経済入門	1後	2		○										兼1			
国際経済	2後	2		○										兼1			
地 域 を 考 え る 科 目 群	地 域 の 歴 史	地域の歴史	1前	2		○									兼1		
		地域と文学	1後	2		○				1							
		地域の伝統行事	2前	2		○									兼1		
		地域社会と学校教育	3前	2		○					1						
		地域経済史	3前	2		○									兼1		
		地域課題研究	1前・後	2				○			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
ヒューマン ベイス ン 科	異文化理解と国際交流科 目群	日本文化	1前	2		○									兼1
		異文化理解	1前	2		○				1					兼1
		比較文化	1後	2		○									兼1
		文化人類学	3前	2		○									兼1
		音楽の歴史と鑑賞	3前	2		○					1				兼1
		海外研修Ⅰ	1・2・3・4前・後	2				○							兼1
		海外研修Ⅱ	1・2・3・4前・後	2				○							兼1
		海外事情Ⅰ	1・2・3・4前・後	2			○								兼1
		海外事情Ⅱ	1・2・3・4前・後	2			○								兼1
環境・自然を科学する 科目群	環境・自然を科学する 科目群	数学の基礎	1前	2		○									兼1
		生物学の基礎	1前	2		○									兼1
		化学の基礎	1後	2		○									兼1
		基礎統計学	2前	2		○									兼1
		地球環境と人間生活	2後	2		○									兼1
		地域環境と生態	3前	2		○									兼1
		ごみ処理と循環型社会	3後	2		○									兼1
		環境社会学	3後	2		○									兼1
キャリア形成 科目群	キャリア教育 科目群	キャリア入門	1前	2		○									兼1
		キャリアデザインⅠ	3前	1			○								兼1
		キャリアデザインⅡ	3後	1			○								兼1
		ワークインフォメーション	4後	2		○									兼1
		学校ボランティア活動	1後	1				○		1	1	1			兼1
小計 (65科目)		—	15	90	0	—			9	7	2	0	0	兼40	
専門基礎 科目	教職に関する科目群	教職論 (初等)	1前	2		○			1						
		教育基礎論 (初等)	1後	2		○				1					
		教育史 (初等)	3前	2		○					1				
		教育心理学 (初等)	2前	2		○			1						
		発達心理学 (初等)	3前	2		○			1						
		教育制度論 (初等)	2前	2		○			1						
		学校経営 (初等)	3後	2		○			1						
		教育課程総論 (初等)	2後	2		○									兼1
		初等国語科指導法	1後	2		○					1				
		初等社会科指導法	2後	2		○					1				
		初等算数科指導法	2前	2		○			1						兼1
		初等理科指導法	2後	2		○					1				兼1
		初等生活科指導法	2前	2		○					2				兼1
		初等英語科指導法	3後	2		○					1				
		初等音楽科指導法	2後	2		○									兼1
		初等図画工作科指導法	2後	2		○									兼1
		初等家庭科指導法	2前	2		○									兼1
		初等体育科指導法	2前	2		○					1				
		道徳教育指導論 (初等)	2前	2		○					1				
		特別活動指導論 (初等)	2後	2		○				1					
教育方法論 (初等)	1前	2		○				1							
生徒指導・進路指導 (初等)	2後	2		○				2					兼1		
教育相談 (初等)	2後	2		○				2					兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門基礎科目	教科に関する科目群	国語科概論	1前	2			○				1					オムニバス  兼1 兼1 兼1
		社会科概論	2前	2			○				1					
		算数科概論	1前	2			○			1						
		自然科学概論	2前	2			○				1					
		生活科概論	1後		2		○				2					
		英語科概論	2前		2		○				1					
		音楽（歌唱）	1前	1					○			1				
		音楽（器楽）	1後		1				○			1				
		基礎造形Ⅰ	1後		1				○							
		基礎造形Ⅱ	1後		1				○							
		家庭科概論	1前		2		○									
		体育Ⅰ	1前	1					○			1				
		体育Ⅱ	2前	1					○			1				
専門応用・発展科目	教材研究科目群	国語科教材研究	2・3前		1			○			1	1				オムニバス
		社会科教材研究	2・3後		1			○			1	1				
		算数科教材研究	2・3後		1			○			1					
		理科教材研究	2・3後		1			○			1					
		英語科教材研究	3・4前		1			○			1					
		体育科教材研究	2・3後		1			○			1					
		国語科教材演習	3・4前		1			○			1					
		算数科教材演習	3・4後		1			○			1					
	教育深化と心理科目群	授業法の基礎	2前		2		○				1					
		教育制度研究	3前		2		○				1					
		教育史研究	3後		2		○				1	1				
		教職教養特別演習	3後		1			○			1	1				
		特別支援教育入門	1後	2			○				2		1			
子どもの学びをつくる	3前		2		○				1							
義務教育の未来を考える	3後		2		○				1							
学校心理学	3前		2		○				1							
認知心理学	3後		2		○				1							
臨床心理学(発達障害入門)	3後		2		○				1							
カウンセリング入門	3後		2		○				1							
教育実践科目群	介護等体験入門	1後	1			○					1	1				
	地域活動実習	2前		1				○			2					
	学校インターンシップ	2後		1				○			2					
	教育実践特講	2後		2		○				1	1					
地域学校教育活動	3前・後		1				○			2	1					
習教科目実	初等教育実習事前・事後指導	2後～3後		1		○				2	1					
	初等教育実習	3通		4				○		1	1					
	教職実践演習（初等）	4後		2				○		2	1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門応用・発展科目	特別支援教育に関する科目群	特別支援教育総論	2前	2		○			1		1					
		知的障害児の心理・生理・病理	3前	2		○			1						兼1	オムニバス
		肢体不自由児の心理・生理・病理	3後	2		○			1						兼1	オムニバス
		病弱児の心理・生理・病理	3後	2		○									兼2	オムニバス
		知的障害児の教育課程と指導法	3前	2		○			1						兼1	オムニバス
		肢体不自由児の教育課程と指導法	3後	2		○									兼1	
		病弱児の教育課程と指導法	3後	2		○									兼2	オムニバス
		視覚障害児教育総論	3後	2		○									兼1	
		聴覚障害児教育総論	3前	2		○									兼1	
		発達障害児・者の支援と教育	3前	2		○				2		1			兼1	オムニバス
		障害児臨床支援演習Ⅰ	2前	2				○		1					兼1	オムニバス
		障害児臨床支援演習Ⅱ	3前	2				○		1					兼1	オムニバス
		特別支援学校教育実習	4通	3					○	2		1				
専門研究科目群	教職入門ゼミナール 教職研究基礎ゼミナール 教職研究ゼミナール 卒業研究専門ゼミナール(卒業研究含む)	2前	1				○		9	7	2					
		2後	1				○		9	7	2					
		3通	2				○		9	7	2					
		4通	4				○		9	7	2					
小計(80科目)		—	64	79	0	—		9	7	2	0	0	兼15			
合計(145科目)		—	79	169	0	—		9	7	2	0	0	兼55			
学位又は称号		学士(教育学)		学位又は学科の分野			教育学・保育学関係									
卒業要件及び履修方法							授業期間等									
導入科目、コモンベシックス、ヒューマンベシックス、キャリア形成の分野から必修単位数15単位を含む32単位以上、専門基礎、専門応用・発展科目から必修科目64単位を含む82単位以上、さらにすべての分野から10単位以上、合計124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：45単位(年間))							1学年の学期区分		2		期					
							1学期の授業期間		15		週					
							1時限の授業時間		90		分					

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。